



〔居間・事務所・店舗用〕

三菱ダクト用換気扇 (24時間換気機能付 DCブラシレスモーター搭載/定風量タイプ)

グリルタイプ	インテリア格子タイプ
形名	VD-20ZVR7-C

取扱説明書

お客様用

この製品の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置をご確認ください。

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの		注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家庭・家財などの物的損害に結びつくもの
--	--	--	--

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

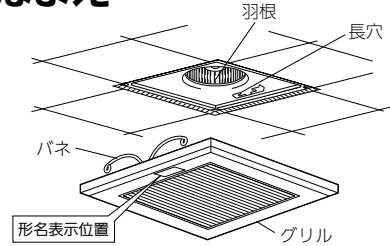
	禁止		水ぬれ禁止		分解禁止		浴室での使用禁止		接触禁止		指示に従う
--	----	--	-------	--	------	--	----------	--	------	--	-------

警告		注意	
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。		●換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●製品に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない ショート・感電の原因。		●換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。		●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
	●風量変更やお手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。		●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●交流 100V を使用する 直流や交流 100V 以外を使用した場合に感電の原因。		●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない ショート・感電の原因。
	●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。		●運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
			●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。
			●風量変更やお手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。
			●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によるけがの原因。
			●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2.特長

- 定風量タイプは換気風量を適正に保つために風量を自動制御する機能を備えています。
- 24時間換気機能付タイプは換気風量(強・弱)の切り替えが可能であり、「弱」運転で24時間換気を行うことで、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境を改善します。

3.各部のなまえ



グリルの据付け方向を90° 変えることができます。▶「5.グリルの調整」を参照ください。

ご使用にあたってのお願い

- 高温(40℃以上)になるところに据付けられていないか確認してください。(製品の変形や早期故障の原因となります)
- スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合がありますのでご注意ください。

4.使用方法

注意

- 換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。

- 運転開始と停止は壁のスイッチで行います。
- 壁のスイッチで風量の「強」・「弱」を切り替えることができます。

- お願い** ●給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)
- お知らせ** ●この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターでは急激なドアの開閉や外風の強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- 羽根への汚れ付着量は換気扇の設置環境、使用頻度、機種によって異なります。
 - スイッチにより、ランプが点灯して運転中であることが分かるものがあります。
 - スイッチ(ランプ付)の仕様により、「強」・「弱」切り替えでランプの点灯が薄くなったりちらついたりすることがありますが異常ではありません。
 - 電源投入後、羽根が回転を始めるまでに2秒程度かかります。
※運転が安定するまでに数十秒かかります。

定風量換気

- 定風量換気運転中は運転音が変わりますが、これは換気風量を適正に確保するための自動制御によるものであり異常ではありません。
- 外風がある場合やレンジフードファンなどの運転時は適正な換気風量を確保するために羽根の回転数が上昇して運転音が大きくなりますが異常ではありません。

5.風量変更のしかた

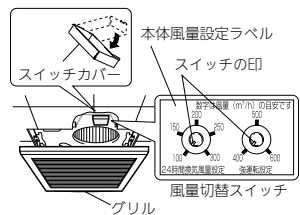
警告

風量変更の際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

注意

風量変更の際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

1. グリルをはずします。
(「7. お手入れのしかた」を参照してください)
2. 本体内部のスイッチカバーをはずします。
3. 風量切替スイッチの印と目盛を合わせ風量設定を行います。
 - 風量を元に戻せるようにするため、初期設定位置をお手元にお控えください。
 - 風量は24時間換気(弱)は5段階、強は3段階から選択できます。
 - 風量の目安は「1.0仕様」を参照してください。
4. スwitchカバーを元どおり取付けます。
5. グリルを据付けます。
(「7. お手入れのしかた」を参照してください)



お願い

- 風量切替スイッチに強い力を加えないでください。内部の電子部品が破損する原因となります。
- 風量切替スイッチは、設定風量の目盛に合わせてください。目盛の中間点にスイッチの印が位置されるとご希望の風量設定にならない場合があります。

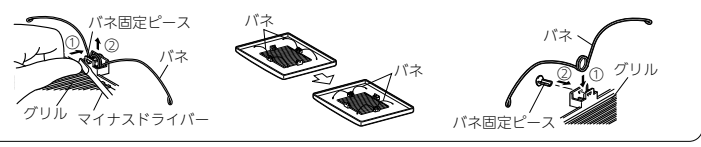
6.グリルの調整

グリルの据付け方向の変更 インテリア格子タイプはグリルの据付け方向を90°変更できます。

- マイナスドライバーの先端でパネ固定ピースを矢印①の方向に押し、グリルから抜き取りパネをはずす。
- パネの位置を90°変更して据付け、パネをパネ固定ピースで固定する。

お願い

- パネ固定ピースは「パチン」と音がするまで挿入して、抜けないことを確認してください。



7.お手入れのしかた

6か月に1度を目安に、グリルの清掃をしてください。
※清掃頻度は目安であり、使用環境により異なります。
グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。

警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

注意

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

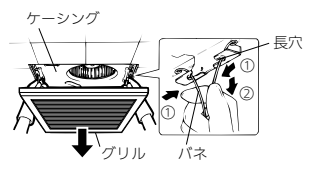
お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、フレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因となります)
- 台所用中性洗剤は原液のまま使用せず、洗剤に記載の使用量の目安に従い、薄めてご使用ください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。

1

グリルをはずす

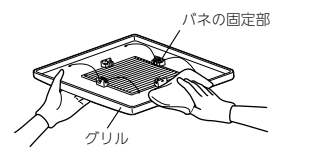
- グリルを両手で少し下げ、パネをにぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。



2

汚れを取る

- グリルの汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- グリル以外の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買い上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。



3

グリルを据付ける

- グリルを据付ける前に、パネの固定部に割れ・ひびなどの破損がないか確認してください。
- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込むとスムーズに据付けられます。

8.修理を依頼する前に

このような動作や事象は異常ではありません。

- この換気扇は風圧式シャッターを設けています。急激なドアの開閉や外風が強い時に、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- ダクト配管が長いまたは曲がりが多い場合は、羽根の回転数が上昇し、運転音が大きくなります。
- 使用環境によっては、部屋の反響などにより、音が大きく聞こえる場合があります。
- スイッチ（ランプ付）の仕様により、「強」、「弱」運転切替でランプの点灯が薄くなったり、ちらついたりすることがあります。
- スイッチを入れて、2秒後程度で運転始めます。
- 羽根の動き始めは、モーター音が聞こえる場合があります。
- 換気風量を適正に確保するための自動運転制御により定風量換気運転中は運転音に変化することがあります。

当社ホームページの「よくあるご質問FAQ」もご確認ください。
(<https://faq01.mitsubishielectric.co.jp/category/show/270>)

このような症状があれば点検してください。

- スイッチを「入」にしても換気扇が運転しない。
- スイッチを「入」にしても換気扇が運転しない。
- ブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか？
- 羽根が回転しているか確認してください。運転音が小さく、運転しているか分かりにくい場合があります。
- 羽根に異物が付着していませんか？
- 給気不足ではありませんか？（給気ガラリ、給気口は開いていますか？）
- 給気不足ではありませんか？
- グリルや本体が確実に据付けられていますか？
- 本体に確実に据付けてください。
- 換気されない、換気量が不足する。
- 運転中に異音が生ずる。
- グリルから室内に風が吹き出す。
- 運転中に振動が生ずる。
- グリルがはずれかけている。または傾いている。

必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店・工事に点検を依頼してください。

費用については販売店・工事にご相談ください。

9.アフターサービス

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■修理を依頼されるときは

- ご使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店・工事に連絡ください。

●修理料金は技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。

- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 品名 ダクト用換気扇
- 形名 VD-20ZVR7-C
- お買い上げ日 (年 月 日)
- 故障の状況 (できるだけ具体的に)
- ご住所 (付近の日印なども)
- お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買い上げの販売店にご依頼できない場合は、**ご相談窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報（下記のとおり）をお取り扱いします。
1.お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報（※本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。）
2.上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。
3.法令等の定める規定に基づき、個人情報を第三者に提供することはありません。
4.本人情報に修するご依頼は、お問合せをいただいた窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)

携帯電話対応
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応
平日 (土・日・祝及び弊社休日以外)
9:00~12:00
13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

パソコン・スマートフォン **www.melco.jp/support/**
こちらから簡単にアクセスできます。

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

携帯電話の場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

10.仕様

定格電圧100V、定格周波数50・60Hz

設定	※1	消費電力 (W)	開放風量 (m³/h)	有効換気量 (m³/h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
				パイプ長さ 20m時	パイプ長さ 30m時		
強	400	14	400	400	400	39.5	5.7
	500	25	500	500	470	43	
	600	41	600	545	470	48	
24時間換気 (弱)	100	3.9	100	100	100	19	5.7
	150	4.5	150	150	150	22	
	200	5.2	200	200	200	25	
	250	6	250	250	250	28	
	300	8	300	300	300	32	

※1：本体風量設定ラベルの数値を示します。
※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無音室での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれよりも高くなります。
※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m、30m時の換気量を「有効換気量」と称しています。<戸建住宅は20m、集合住宅は30mを想定>

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づき経年劣化を考慮し、製造した年からの安全上支障なく使用することができると見込まれる期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。
※本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

電圧	100V	定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による
温度	20℃	
湿度	65%	JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置	取付説明書による
高圧条件	定格設置	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間※1
		2410時間/年
		2193時間/年
		1671時間/年
		浴室

注※1 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動が生ずる。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様名	形名	VD-20ZVR7-C
メモ	お買い上げ年月日	年 月 日
サービス依頼される時便利です。	お買い上げ店名 (住所) (電話番号)	() () ()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料にISO規定の略号を使用)